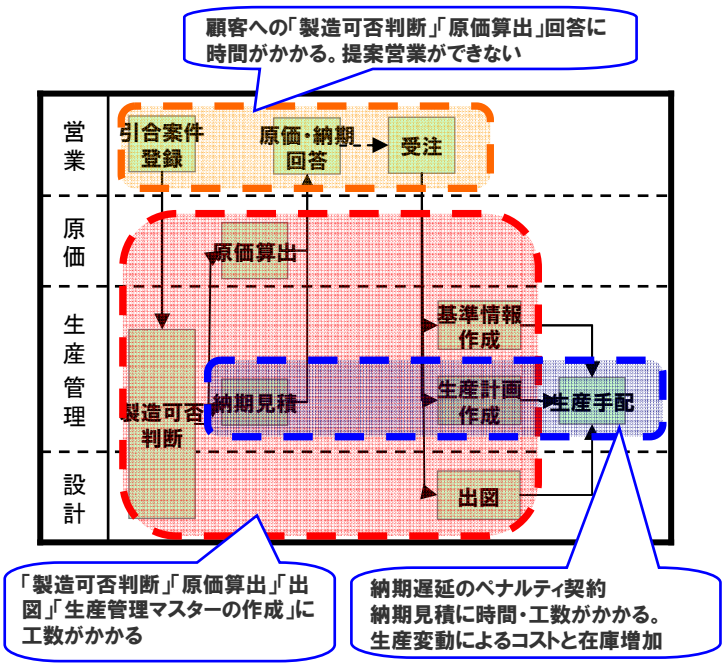
SPBOMソリューション

EXA CORPORATION

シリーズ品に効果を発揮する統合BOM(ものづくり知識データベース)です

◆個別受注生産の課題

特注品、寸法違い品の生産時の問題点



こんな課題抱えていませんか？

- 寸法違いの特注品に関し、引き合い時に工場側で製造可否判断と原価算出をしているが、手間と時間がかかっている。
- 受注の際、案件ごとに部品表と図面を熟練者が手作業で作成しているが、その工数が大きい
- 生産管理マスタの作成・登録にも時間がかかっている
- 納期遅れが発生するとペナルティを支払わなくてはならない
- スケジューリングして納期回答したいが、スケジューラに必要なデータ整備が追いつかない
- 製品バリエーションが多く、既存のBOM、PDMや生産管理システムでは扱えない
- 熟練者が人間系で何とかこなしているが、知識を伝承できない。

このような効果があります

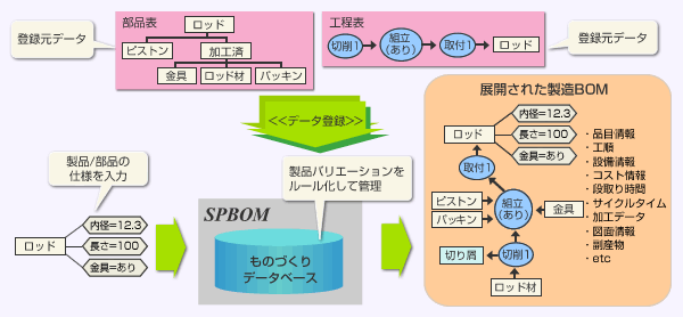
- 特注品や寸法違い品など様々な製品バリエーションを持った製品の工程付き部品表を瞬時に生成することで、設計・生産準備担当者の作業負荷を削減します
- スケジューラの製品マスタ(品目、構成)情報・工程情報を瞬時に作成することで、作業負荷を削減します
- 生産管理パッケージのマスタデータを瞬時に作成することで、負荷と時間を削減します

◆ソリューション【SPBOM】

SPBOMソリューションの概要

「ものづくり」に関する情報を統合的に管理し、 製品や部品の仕様を入力すると個別案件の製造BOMを自動生成

SPBOM・・・Series Product Bill of Manufacturing



特徴:

- 品目、工順、投入品、設備や加工情報など、「ものづくり」に関する情報を統合的に管理
- 連続した数値(サイズ等)を持つ製品、部品のBOM定義が可能
- 式や表での管理も可能
- 製品の仕様を入力すると個別案件の製造BOMを自動生成

解決するには？

- SPBOMに、熟練者のノウハウ(製品を構成する部品＋工程情報を生成するためのルール)定義する
- 寸法ごとに個別の部品表を作成するのではなく、連続した寸法における部品表をルールで定義する
- 製品の仕様をSPBOMに入力し、その仕様の製品を構成する「ものづくりデータ」(品目、品目構成、工程、設備、リードタイム、コストなど)を、ルールに基づいて自動的に出力する

エクサのバリュー！

- SPBOMはエクサのオリジナルソリューションコアです （特許取得済）
- カスタマイズも柔軟に対応
- 技術データ整理の経験豊富なコンサルがアドバイスいたします

EXA CORPORATION
102-0-0001

Copyright©2010 EXA CORPORATION. All rights reserved.